

# 重要！根っこを活かす登熟期間の水管理！

- ・コシヒカリの出穂期は、5月10日植えて8月6日の見込みです。
- ・7月25日から高温となり出穂が早まっています。
- ・出穂から登熟期間までの水管理を徹底しましょう。

## 1 7月29日現在のコシヒカリの生育状況（拠点ほ場9か所の平均）

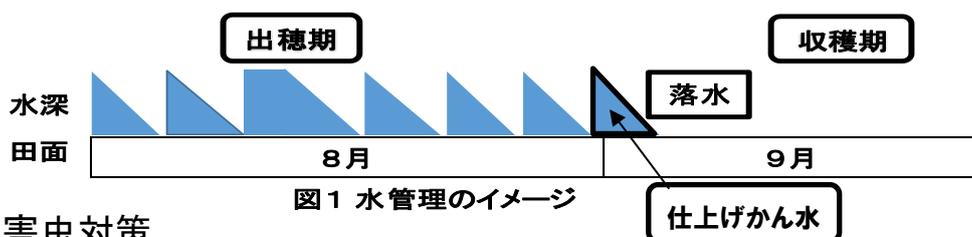
● 茎数は目標値より多い。生育が早いコシヒカリのほ場では、出穂し始めている。

		本年値	前年値 (前年比・差)	目標値 (カレンダー生育目標値比・差)
草丈 (cm)		86	90 (96%)	85 (101%)
茎数 (本/m <sup>2</sup> )		444	353 (126%)	400 (111%)
葉数 (葉)		13.1	12.7 (+0.4)	13.0 (+0.1)
葉色	SPAD値	32.1	30.8 (+1.3)	33.0 (-0.9)
	葉色板	3.7	3.0 (+0.7)	3.8 (-0.1)

## 2 コシヒカリの今後の管理ポイント

### (1) 水管理

- ア かん水は水深3～5cm程度とし、「自然に水が減り田面に水がなくなり、溝や足跡に水がたまっているか所が見られるようになったら再びかん水」を出穂期25日後まで継続しましょう。
- イ 長期間の湛水状態は、根腐れしやすくなるので避けましょう。
- ウ 気象情報を入手し、台風の接近時やフェーン現象が予想される場合は、あらかじめかん水しましょう。



### (2) 病虫害対策

斑点米カメムシ類の薬剤防除回数は、粉剤・液剤は2回、粒剤は1回が原則となります。詳しくは佐渡米カレンダーを参照してください。

**暑い日が続きます。水分補給と休息で熱中症を予防しましょう！**